

## 第 12 班

### 1. タイトル：地震・津波から命を守る防災教育の推進

～自分の命は自分で守ろう！！高いレベルでの自助意識づくりを目指して～

2. 報告書の概要：東日本大震災の教訓として、学校や地域における防災教育の重要性が改めて見直された。しかし、現状での防災教育の問題点として①学校における教員の知識不足や授業時間の不足、②行政内部での縦割りの弊害、③地域における自主防災組織の弱体化や防災への認識不足などが指摘されている。このような状況の中、「自分の命は自分で守れる人づくり、高いレベルでの自助意識を持てる人づくり」を政策目標とし、自治体と教育委員会における今後の防災教育のあり方について次の提言を行った。

提言1 学校において教科「防災」を義務化し、考える防災教育を推進

提言2 教育委員会に「防災教育」専門部局を設置

提言3 地域と学校が連携した実践的防災教育の実施

3. 引用している事例：①和歌山県教育委員会（わかやま学校防災力アップ事業、学校での防災教育時間の確保）、②兵庫県教育委員会（学校における防災教育、防災福祉コミュニティ）、③徳島県教育委員会（教育委員会における防災教育の取組）④徳島県（防災人材センターにおける取組）

4. アンケートの有無： 有